

EA109NF-2 刷毛保存箱



仕様

- トレー付き
- 刷毛の保存管理のための専用保存箱です。
- サイズ…270(W)×200(D)×310(H)mm
- 重量…2.4kg
- 材質…ブリキ

注意

- 箱の内側の四方に接着剤が塗られているため、シンナーやラッカー系に使う刷毛の使用はできません。(接着剤が溶けてしまうため)
- ボイル油か水を入れてお使い下さい。
- 刷毛保存箱以外にお使いにならない下さい。
- 保管時は、つるをロックしておしまい下さい。

刷毛の保存方法

■水性塗料

①完全洗浄の場合

毛に含まれている塗料を根元からへらなどでしごき、塗料の色が出ないくらいまでよく洗浄します。

※根元の毛を揉みほぐすように洗浄することがポイントです。水気を充分に取った後、風通しの良い日陰に刷毛を吊るして自然乾燥させてください。

②浸け置きの場合

毛に含まれている塗料を根元からへらなどでしごき、保存缶に水を入れて毛玉の根元まで浸るように吊るしてください。

注意: 水に塗料が溶けた状態は雑菌が繁殖して水が腐りやすくなります。特に夏場は1日1回、水を交換してください。

■溶剤系塗料

①短期保存の場合

毛に含まれている塗料を根元からへらなどでしごき、使用した塗料の希釈シンナーへ毛玉の根元まで浸るように吊るしてください。

②長期保存の場合

毛に含まれている塗料を根元からへらなどでしごき、保存缶にボイル油、またはシンナー70%にボイル油など30%程度の割合で混ぜて入れ、毛玉の根元まで浸るように吊るしてください。



使用イメージ